

明治期日欧言語交流史の一研究

—— 松村為亮編訳『插画訂訳英和对訳新辞林』
における訳語収載状況をめぐって ——

坂 本 浩 一

はじめに

明治期の対訳辞書資料の語彙調査を継続して行ってきたが、今回は明治20年に刊行された『插画訂訳英和对訳新辞林』を対象として、いわゆる第二次英学書ブーム期^(注1)における訳語の扱われ方について探究して行きたい。

該書は、坂本(2016)で取り上げた『訂訳大全英和辞書』と同様にウェブスター系統の辞書の影響を大枠としては受けているものと見られる^(注2)。特に、明治4年刊行の『大正増補和譯英辞林』或いは明治18年から20年にかけてほぼその複製とみなせる同名の辞書が多く出版されているが、それらと『插画訂訳英和对訳新辞林』の訳語掲載状況には近似した部分がかなり多く見受けられるようである。

しかしながら、調査対象とした項目において両者間で一部には異なる記載内容となっているところもあり、同趣の系統でありながら如何様に細部で編者が独自性を発揮しているか、またその言語情報が当代語彙資料の中にどう位置づけられるかなど、同時代に多く刊行された英和辞書群における個々の編纂事情を窺う上で、興味深い様相を呈している。そうした状況の下で、これまで見てきたように『哲学字彙』の影響下に成立した『英語節用集』の二字漢字表記語収載項目との対照結果がどのようなものとなっているか、以下に見ていきたいと思う。

1 調査対象資料

『插画訂訳英和对訳新辞林』は明治20年に松村為亮を編訳者として嚶鳴館から刊行されている。奥書には次のような記載が見られる^(注3)。

明治二十年十月十四日版權免許 同年十月出版

纂訳者 東京京橋区南鍋町一番地城慶度方寄宿

松村為亮 長野県平民

出版者 東京神田区久右衛門町十一番地

山口萬五郎 東京府平民

編訳者松村為亮については、該書のほか同じ明治二十年十月に出版された『スウキントン氏 萬国史直訳』の訳者としても名前が見られる。

『插画訂訳英和对訳新辞林』に付された「例言」には、編訳者自身の編集方針等を窺う上で手がかりとなる記述がある(下線部稿者。以下同様。)。『スウキントン氏 萬国史直訳』の「凡例」も併せて挙げ、辞書編訳の事情について見ておこう^(注4)。

【A】『插画訂訳英和对訳新辞林』「例言」

一 辞書ノ要ハ採摭ノ宜シキヲ得提携ニ便スルニアリ 此書ハ編者ガ講学ノ際ヨリ通読ニ苦ミ記憶ニ堪エザリシモノヲ一々「ウエプストル」氏又「ウオルカル」氏等ノ辞書ニ搜索シ疑ハシキモノハ毎ニ親シク都下ノ大家ニ質シテ妥当ナル訳義ノ取舍ヲ乞ヒタルモノナリ 頃日手記漸ク積ンデ一冊子ヲ成シ字数凡ソ六萬余言ニ達シタリ 故ニ今回更ニ英米著名ノ諸辞書ヲ参考シテ音符及ビ字綴ヲ校合シ諸レヲ世ニ公ニス 学生ノ実得恐ラクハ凡庸辞書ノ比ニアラザルベシ

一 此書原来普通ノ辞書ヲ解セシムル為ニスト雖モ専門ノ学読ハ悉ク取テ之ニ徽号ヲ付シ学科ニ関シテノ用例ヲ示ス

一 巻尾ニ不規則動詞表 度量衡表 象形記号等ヲ付シテ修学者ノ為ニ便ス 且ツ巻末ニ動物等ノ図画ヲ掲載シタレバ之レニ就キテ実物ノ一斑ヲ想像スベシ
明治二十年九月 編者誌

【B】『スウキントン氏 萬国史直訳』「凡例」

一 此ノ書ハ「スウキントン」氏ノ著ス所ノ萬国史ヲ直訳セシ者ニテ原名ヲ「アウトラインズ オフ ゼ ウォールド ヒストリー」ト称ス

一 官名地名人名ハ読者ノ便ヲ計リ悉ク片仮名ヲ用ユ

一 原字ノ発音シガタキ者ニハ原字ヲ挿入シテ之ニ傍訓ヲ付ス
余久シク業ヲ生徒ニ授クルニ生徒ノ中或ハ從來ノ直訳書ヲ携エ来テ余ニ
示ス 余之レヲ見ルニ其誤謬拳テ謂フヘカラズ 之ヲ訂正セント欲スレ
バ悉ク改刊セサルヲ得ズ 是ニ於テ授業ノ余暇自カラ之レヲ直訳シテ生
 徒ニ示ス 生徒之レニ由テ大ニ益スル所アリ 梓ニ上セテ益ヲ同志者ニ
 分タンコトヲ乞フ 余モ亦自カラ此ノ意アリ 乃チ之レヲ書肆ニ付ス 願
 ハクハ読者諸君從來ノ直訳書ト同一視スルナカレ

明治二十年九月 訳者識

【A】に松村為亮が辞書編纂に至ったいきさつが記述してある。「講学ノ際」については、【B】中に「余久シク業ヲ生徒ニ授クル」と教員を生業としていたことが示されているので、日常の授業の場を指すことが分かる。その授業においては、教授者松村においては「通読ニ苦ミ記憶ニ堪エザリシモノヲ一々「ウエブストル」氏又「ウォルカル」氏等ノ辞書ニ搜索シ」といった苦勞があり、尚且つその既存辞書に効力が無く「都下ノ大家ニ質シテ妥当ナル訳義ノ取舍ヲ乞」うといった艱難も伴っていたと述べる。結局そうした中から手元に蓄えた「手記」が「一冊ヲ成シ」遂に「字数凡ソ六萬余言」の辞書を生みなしたと説く。

無論これを鵜呑みにはできないものの、既存の辞書に対する批判が動機ともなったということは注目すべき記述であり、【B】においても「從來ノ直訳書ヲ携エ来テ余ニ示ス 余之レヲ見ルニ其誤謬拳テ謂フヘカラズ 之ヲ訂正セント欲スレバ悉ク改刊セサルヲ得ズ」と同様に先行直訳書の不備不足を糾弾しながら、「自カラ之レヲ直訳シテ生徒ニ示ス」ばかりかさらに乞われて書肆に刊行を委ねたとしている。

当代の翻訳・学習においてそれを補佐すべき辞書にも訳本にも不十分なものが多いう世間学習者の不満を背景に、より「実得」に満ちた「凡庸辞書ノ比ニアラザル」辞書、「從來ノ直訳書ト同一視」されない訳本をという需要に応えるべく、ついに自身の手で辞書なり訳本を上梓するに至ったという事情を主張しているのである。

世間一般の需要に対して松村はさらに「実得」を保証するものとして、「専門の学読ハ悉ク取テ之ニ徽号ヲ付シ学科ニ関シテノ用例ヲ示ス」と学術的な面での充実を図り、「巻尾ニ不規則動詞表 度量衡表 象形記号等ヲ付シ」また「巻末ニ動物等ノ図画ヲ掲載シ」といった購読者向けの学習実用面あるい

は知的好奇心をそその面で効果があるであろう付録の宣伝に努める。また「英米著名ノ諸辞書ヲ参考シテ音符及ビ字綴ヲ校合シ」ときめ細かな努力と質の高さを訴え類書に勝るべき点として押し出し購読意欲を煽ることに余念がない。

【B】では初学者向けの配慮であろう、「官名地名人名ハ読者ノ便ヲ計リ悉ク片仮名ヲ用」いたり或いは「原字ノ発音シガタキ者ニハ原字ヲ挿入シテ之ニ傍訓ヲ付ス」といった工夫を強調しアピールしている。

これらいずれも学力の足りない者また同時に辞書なり訳本の従来商品に不満の多い者に訴えて自著の購入を盛んに唆す言説に彩られているのは、実際には中身がさほど劇的に変革的な良書と言い得るだけの自信に裏付けされていないことを逆に露呈しているとも言える。勿論これは松村の供給する商品に限ったことではなく、当代陸続と刊行されたこの領域の多くの出版物に該当することであるのは言を俟たない。

ともあれこうした事情を抱えながら『插画訂訳英和对訳新辞林』は上梓されることとなった。その内部構成は次のとおりである。

邦題表紙：※1頁。東京嚶鳴館活版部 插画訂訳英和对訳新辞林 明治廿年刊行

題言：※2頁。村尾醒溪による。

国旗：※1頁。FLAGS OF VARIOUS NATIONS.

ウェブストル氏肖像図版

例言：※2頁。3点に分けて示す。

音調基表：※3頁。「母音」・「子音」に分けて示す。

略語之解：※1頁。品詞表示等の略号を示す。

英題表紙：※1頁。A NEW PICTORIAL ENGLISH-JAPANESE
PRONOUNCING DICTIONARY

本文：※987頁。6万余の項目を収める。

不規則動辞表※14頁。

略語解：※26頁 英語略語表記語形・英語原語形に訳語を記す。

象形記号之解：※4頁。「Ⅰ数字」・「Ⅱ数学記号」・「Ⅲ貨幣及商用」・「Ⅳ薬局」・「Ⅴ語学記号」に分けて記す。

各国貨幣度量表：※10頁。「大貌里典」・「北亜墨利加合衆国」・「仏蘭西」・「魯西亞」・「普魯士」・「和蘭」・「支那」と分けて示す。

英和对訳新辞林図彙：※28頁。英和对訳図像集。A～W (Abacus 算盤～War-horse 戦馬)。

例えば明治4年刊『大正増補和譯英辞林』^(注5)の構成を見ると、本編部分の前に置かれる「音調基表」「略語之解」、或いは本編の後に続く「不規則動辞表」「略語解」「象形記号之解」「各国貨幣度量表」の付録群が同じ体である。結局、『插画訂訳英和对訳新辞林』の新規性は「英和对訳新辞林図彙」の追加部分が辞書名に冠された「插画」に多く漂っているのであり、「訂訳」の指す部分は見出し項目や訳語部分の一部改訂に留まる風情であったことが窺える。

兎も角も、第一次英学書ブーム期の『大正増補和譯英辞林』を一部なりとも批判修正した第二次英学書ブーム期の辞書として『插画訂訳英和对訳新辞林』が持つ日本語に関する情報を精査することが今後大いに役立つことと言えるが、本稿においてはひとまずそこまでの吟味には及ばぬ点をご容赦いただき、今後の課題としたい。

2 調査方法

『插画訂訳英和对訳新辞林』項目中から、『英語節用集』中の二字漢字表記語見出しに対応する英語見出し語形477項目について、立項状況及び訳語の掲出状況を調べた。まずは当該英語語形が見出し項目として立項されているか否か、立項される場合には掲出訳語中に当該二字漢字表記語が収載されるか否かを調査した。本稿に示すデータでは、当該漢字表記語を掲出しているものを「○」、英語見出し語形が項目として立てられているが掲出される訳語中に当該漢字表記語が無いものを「△」、英語見出し語形自体が項目として存在しないものを「-」として扱うこととする^(注6)。

3 『插画訂訳英和对訳新辞林』に関する調査結果

これまでに蓄積してきた調査データから、次のものを交えて概要を示すこととする^(注7)。

- i 第一次英学書ブーム期対訳辞書資料…『英和掌中字典』(明治6年刊)『写真石版附音挿図英和字彙』(明治18年刊：内実として復刻版であり、

第一次英学書ブーム期資料とみなすこととする。)

ii 第二次英学書ブーム期対訳辞書資料

ii-a 中国系対訳辞書資料…『華英字典』(明治14年刊)

ii-b 国内系対訳辞書資料…『英和袖珍字彙』(明治17年刊)

『新撰初学英和辞書』(明治18年刊)『訂訳大全英和辞書』(明治18年刊)

『英和小字彙』(明治20年刊)

iii 明治20年代大型集成的対訳辞書資料…『漢英対照いろは辞典』(明治21年刊)『漢語英訳辞典』(明治22~25年刊)

iv 現代国語辞書資料…『岩波国語辞典7版』(平成24年刊)

一覧にして示すと、表1のようなになる。なお、iii・ivについては当該二字漢字表記語が見出しとして立項されていれば「○」、そうでないものは「-」

表1

		「英語節用集」所収部名	宗哲	学術	宗応	人官	政法	政応	堂処	年歴	計
「英語節用集」明17	各所収部所属全項目数	135	61	284	160	123	93	40	18	914	
	上記各項目数の全体内比率	14.8%	6.7%	31.1%	17.5%	13.5%	10.2%	4.4%	2.0%	100.0%	
	各所収部内の二字漢字表記語数	3	8	250	65	55	72	14	10	477	
	上記二字漢字表記語の当該所収部内における比率	2.2%	13.1%	88.0%	40.6%	44.7%	77.4%	35.0%	55.6%	52.2%	
第一次英学書ブーム期 「英和掌中字典」明6 「写真石版附音挿図英和字彙」明18	対応する〔○型〕項目数	1	5	65	15	6	2	3	3	100	
	対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	62.5%	26.0%	23.1%	10.9%	2.8%	21.4%	30.0%	21.0%	
	対応する〔△型〕項目数	0	3	141	35	27	54	8	4	275	
	対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	37.5%	56.4%	53.8%	49.1%	75.0%	57.1%	40.0%	57.7%	
	対応する〔-型〕項目数	2	0	44	15	22	16	3	3	102	
	対応する〔-型〕の二字漢字表記語内比率	66.7%	0.0%	17.6%	23.1%	40.0%	22.2%	21.4%	30.0%	21.4%	
	対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477	
	対応する〔○型〕項目数	0	6	84	25	18	17	6	3	159	
	対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	75.0%	33.6%	38.5%	32.7%	23.6%	42.9%	30.0%	33.3%	
	対応する〔△型〕項目数	1	2	134	29	20	46	7	6	245	
対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	25.0%	53.6%	44.6%	36.4%	63.9%	50.0%	60.0%	51.4%		
対応する〔-型〕項目数	2	0	32	11	17	9	1	1	73		
対応する〔-型〕の二字漢字表記語内比率	66.7%	0.0%	12.8%	16.9%	30.9%	12.5%	7.1%	10.0%	15.3%		
対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477		

		『英語節用集』所収部名	宗哲	學術	宗応	人官	政法	政応	堂処	年歴	計
第二次英学書ブーム期	『華英字典』明14	対応する〔○型〕項目数	1	5	35	13	5	6	2	2	69
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	62.5%	14.0%	20.0%	9.1%	8.3%	14.3%	20.0%	14.5%
		対応する〔△型〕項目数	0	2	151	37	21	40	9	4	264
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	25.0%	60.4%	56.9%	38.2%	55.6%	64.3%	40.0%	55.3%
		対応する〔一型〕項目数	2	1	64	15	29	26	3	4	144
		対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率	66.7%	12.5%	25.6%	23.1%	52.7%	36.1%	21.4%	40.0%	30.2%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
	『英和袖珍字彙』明17	対応する〔○型〕項目数	1	5	79	19	14	4	4	3	129
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	62.5%	31.6%	29.2%	25.5%	5.6%	28.6%	30.0%	27.0%
		対応する〔△型〕項目数	0	3	131	34	24	54	7	4	257
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	37.5%	52.4%	52.3%	43.6%	75.0%	50.0%	40.0%	53.9%
		対応する〔一型〕項目数	2	0	40	12	17	14	3	3	91
対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率		66.7%	0.0%	16.0%	18.5%	30.9%	19.4%	21.4%	30.0%	19.1%	
	対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477	
『新撰初学英和辞書』明18	対応する〔○型〕項目数	0	7	74	19	13	19	7	5	144	
	対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	87.5%	29.6%	29.2%	23.6%	26.4%	50.0%	50.0%	30.2%	
	対応する〔△型〕項目数	0	0	121	28	16	37	3	2	207	
	対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	0.0%	48.4%	43.1%	29.1%	51.4%	21.4%	20.0%	43.4%	
	対応する〔一型〕項目数	3	1	55	18	26	16	4	3	126	
	対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	12.5%	22.0%	27.7%	47.3%	22.2%	28.6%	30.0%	26.4%	
	対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477	
『訂訳大全英和辞書』明18	対応する〔○型〕項目数	0	7	133	20	11	29	6	5	211	
	対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	87.5%	53.2%	30.8%	20.0%	40.3%	42.9%	50.0%	44.2%	
	対応する〔△型〕項目数	0	1	93	33	21	33	6	4	191	
	対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	12.5%	37.2%	50.8%	38.2%	45.8%	42.9%	40.0%	40.0%	
	対応する〔一型〕項目数	3	0	24	12	23	10	2	1	75	
	対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	0.0%	9.6%	18.5%	41.8%	13.9%	14.3%	10.0%	15.7%	
	対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477	
『英和正辞典』明18	対応する〔○型〕項目数	0	6	83	19	13	19	5	3	148	
	対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	75.0%	33.2%	29.2%	23.6%	26.4%	35.7%	30.0%	31.0%	
	対応する〔△型〕項目数	0	2	122	31	19	36	6	4	220	

		『英語節用集』所収部名	宗哲	学術	宗応	人官	政法	政応	堂処	年歴	計
第二次英学書ブーム期	『英和正辞典』明18	対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	25.0%	48.8%	47.7%	34.5%	50.0%	42.9%	40.0%	46.1%
		対応する〔－型〕項目数	3	0	45	15	23	17	3	3	109
		対応する〔－型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	0.0%	18.0%	23.1%	41.8%	23.6%	21.4%	30.0%	22.9%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
	『英和小字彙』明20	対応する〔○型〕項目数	0	7	73	20	12	20	6	6	144
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	87.5%	29.2%	30.8%	21.8%	27.8%	42.9%	60.0%	30.2%
		対応する〔△型〕項目数	0	0	121	27	17	37	4	2	208
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	0.0%	48.4%	41.5%	30.9%	51.4%	28.6%	20.0%	43.6%
		対応する〔－型〕項目数	3	1	56	18	26	15	4	2	125
		対応する〔－型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	12.5%	22.4%	27.7%	47.3%	20.8%	28.6%	20.0%	26.2%
	『插画訂訳英和对訳新辞林』明20	対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
		対応する〔○型〕項目数	0	4	105	21	10	6	4	1	151
対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率		0.0%	50.0%	42.0%	32.3%	18.2%	8.3%	28.6%	10.0%	31.7%	
対応する〔△型〕項目数		0	4	121	33	21	56	8	8	251	
対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率		0.0%	50.0%	48.4%	50.8%	38.2%	77.8%	57.1%	80.0%	52.6%	
対応する〔－型〕項目数		3	0	24	11	24	10	2	1	75	
明治20年代大型集成的対訳辞書	『漢英対照いろは辞典』明21	対応する〔－型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	0.0%	9.6%	16.9%	43.6%	13.9%	14.3%	10.0%	15.7%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
		対応する立項〔○型〕項目数	2	6	194	52	45	54	10	9	372
		対応する立項〔○型〕の二字漢字表記語内比率	66.7%	75.0%	77.6%	80.0%	81.8%	75.0%	71.4%	90.0%	78.0%
	『漢語英訳辞典』明22～25	対応する不立項〔－型〕項目数	1	2	56	13	10	18	4	1	105
		対応する不立項〔－型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	25.0%	22.4%	20.0%	18.2%	25.0%	28.6%	10.0%	22.0%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
		対応する立項〔○型〕項目数	2	6	193	46	41	51	10	10	359
		対応する立項〔○型〕の二字漢字表記語内比率	66.7%	75.0%	77.2%	70.8%	74.5%	70.8%	71.4%	100.0%	75.3%
		対応する不立項〔－型〕項目数	1	2	57	19	14	21	4	0	118
対応する不立項〔－型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	25.0%	22.8%	29.2%	25.5%	29.2%	28.6%	0.0%	24.7%		
対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477		

		『英語節用集』所収部名	宗哲	學術	宗応	人官	政法	政応	堂処	年歴	計
現代国語辞書	『岩波国語辞典7版』 平24	対応する立項〔○型〕項目数	3	8	219	58	40	62	12	10	412
		対応する立項〔○型〕の 二字漢字表記語内比率	100.0%	100.0%	87.6%	89.2%	72.7%	86.1%	85.7%	100.0%	86.4%
		対応する不立項〔-型〕項 目数	0	0	31	7	15	10	2	0	65
		対応する不立項〔-型〕の 二字漢字表記語内比率	0.0%	0.0%	12.4%	10.8%	27.3%	13.9%	14.3%	0.0%	13.6%
		対応する二字漢字表記語 合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477

として処理してある。

まず〔○型〕について見れば、『插画訂訳英和对訳新辞林』の31.7%は表の第二次英学書ブーム期辞書資料中では『訂訳大全英和辞書』の44.2%に次いで高い数値である。『訂訳大全英和辞書』と『英語節用集』との親和性については坂本(2016)で取り上げたところであり、他資料とは一線を画している。それを除けば、『插画訂訳英和对訳新辞林』がウェブスター系の辞書を土台としてはいるものの編訳者松村が例言で「「ウェブストル」氏又「ウオルカル」氏等ノ辞書ニ搜索シ疑ハシキモノハ毎ニ親シク都下ノ大家ニ質シテ妥当ナル訳義ノ取舍ヲ乞ヒ」と記したように、先行辞書を批判的に吟味した結果として割合に『英語節用集』のように『哲学字彙』に依拠したような周辺辞書との訳語語彙の共有度が高くなっている点には興味が引かれる。『哲学字彙』は周知のとおり明治期に入って専門学術用語の不足を補うべく新たな訳語語彙を定めようと試みたものであるから、その影響下にある『英語節用集』の訳語との近さを示す『插画訂訳英和对訳新辞林』の数値は、松村が「専門ノ学読ハ悉ク取テ之ニ徽号ヲ付シ学科ニ関シテノ用例ヲ示ス」と専門用語の取載に積極的に取り組んだ姿勢が生み出した事情を反映したものと考えてよいのではなかろうか。

一方で〔△型〕における52.6%の数値は、『華英字典』55.3%、『英和袖珍字彙』53.9%に次いで高いものである。『華英字典』は中国系辞書の背景を持つものなので取載される訳語が『英語節用集』のそれと異なる傾向を示すのは想定内であるが、『英和袖珍字彙』の〔○型〕が27.0%とかなり低く〔△型〕が高いといった傾向とはまた異なって、『插画訂訳英和对訳新辞林』が〔○型〕も高くかつ〔△型〕も数値が高めというのはやや意外なパターンとして気になるところである。一定程度『英語節用集』の専門用語辞書的性格と沿う部分を有しながらも訳語が相違する部分もまた多く有するというこ

あり、他の対訳辞書と幾分性格を異にする資料ということをごここに読み取れるならば、単に先行辞書の安直な焼き直しや引き写しの対訳辞書が商品として多く供給された当代の有様を思えば、『插画訂訳英和对訳新辞林』は良心的に改訂の労苦を惜しまず取り組んだ実直な学校教師の残した有用な言語資料として存在しているのかもしれない。第二次英学書ブーム期には、看板だけ付け替えて中身は先行商品の模造に過ぎないといった資料が多く出回っていることは紛れもない事実であるから、ややもすれば大まかに外面を眺めただけで悪質なコピー商品と断ってしまうことが多くある。もちろん『插画訂訳英和对訳新辞林』にしてみても、そうした部分も孕むことは十分に承知したうえで、やはり内部の言語情報から着目すべきところは丹念に紡ぎ取るという覚悟が当代の研究調査において欠かせぬことを改めて知らされるのである。

『插画訂訳英和对訳新辞林』の〔一型〕数値は15.7%と第二次英学書ブーム期資料中では最も低い。このことは編訳者が「手記漸ク積ンデ一冊子ヲ成シ字数凡ソ六萬余言ニ達シタリ」と述懐しているように、労を厭うことなく編集作業を積み上げた成果なのだろう。他の辞書資料では立項に及ばないような英語句にまで積極的に収載を心掛けた姿勢を窺うことができる。当代の対訳辞書には先行商品の焼き直しや些細なマイナーチェンジで供給されたものが多かったのは事実であるし、『插画訂訳英和对訳新辞林』でさえもその気配が濃厚に満ちていることは否めないところである。しかしながら、恰も汚穢の如くに取り扱われがちなものの中にも、掬い上げることの出来る言語情報は確実に存在している訳であり、端から探究の外に隔離してしまうことは厳に慎むべきであろう。あくまで一個の調査対象としてこの『插画訂訳英和对訳新辞林』についても分析を加えて行きたいと考える。

さて、次に『插画訂訳英和对訳新辞林』と『漢語英訳辞典』、『岩波国語辞典7版』の三資料間での対応型別に整理したものが表2である。『漢語英訳辞典』は明治20年代半ばの大規模集成型漢語辞書であり、いわば当代漢語の集大成にあたるものの一つである。『岩波国語辞典7版』は現代通用語彙の指標として取り上げ、当該漢字表記語が現代においてどのように日本語語彙体系に位置づけられるものであるかを推し量る縁とした。

表2

	『英語節用集』 所収部名	宗哲	学術	宗応	人官	政法	政応	堂処	年歴	各型 小計	各型内構成 比率(%)	全体内構成 比率(%)
で 〔○〕型 (談語掲出型)	〔○○〕型	0	2	87	17	10	5	4	1	126	82.9%	26.4%
	同上型内比率(%)	0.0%	1.6%	69.0%	13.5%	7.9%	4.0%	3.2%	0.8%			
	〔○○-〕型	0	0	4	0	1	0	0	0	5	10.5%	1.0%
	同上型内比率(%)	0.0%	0.0%	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	〔○-○〕型	0	2	12	2	0	0	0	0	16	10.5%	3.4%
	同上型内比率(%)	0.0%	12.5%	75.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	〔○--〕型	0	0	2	2	0	1	0	0	5	3.3%	1.0%
同上型内比率(%)	0.0%	0.0%	40.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%				
〔○〕型小計	0	4	105	21	11	6	4	1	152	100.0%	31.9%	
同上型内比率(%)	0.0%	2.6%	69.1%	13.8%	7.2%	3.9%	2.6%	0.7%				
で 〔△〕型 (別語掲出型)	〔△○○〕型	0	4	80	21	16	39	5	8	173	69.2%	36.3%
	同上型内比率(%)	0.0%	2.3%	46.2%	12.1%	9.2%	22.5%	2.9%	4.6%			
	〔△○-〕型	0	0	6	0	1	3	0	0	10	16.0%	2.1%
	同上型内比率(%)	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	10.0%	30.0%	0.0%	0.0%			
	〔△-○〕型	0	0	19	8	2	10	1	0	40	16.0%	8.4%
	同上型内比率(%)	0.0%	0.0%	47.5%	20.0%	5.0%	25.0%	2.5%	0.0%			
	〔△--〕型	0	0	16	4	1	4	2	0	27	10.8%	5.7%
同上型内比率(%)	0.0%	0.0%	59.3%	14.8%	3.7%	14.8%	7.4%	0.0%				
〔△〕型小計	0	4	121	33	20	56	8	8	250	100.0%	52.4%	
同上型内比率(%)	0.0%	1.6%	48.4%	13.2%	8.0%	22.4%	3.2%	3.2%				
で 〔-〕型 (不立項型)	〔-○○〕型	2	0	15	8	12	4	1	1	43	57.3%	9.0%
	同上型内比率(%)	4.7%	0.0%	34.9%	18.6%	27.9%	9.3%	2.3%	2.3%			
	〔-○-〕型	0	0	1	0	1	0	0	0	2	18.7%	0.4%
	同上型内比率(%)	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	〔--○〕型	1	0	6	2	0	4	1	0	14	18.7%	2.9%
	同上型内比率(%)	7.1%	0.0%	42.9%	14.3%	0.0%	28.6%	7.1%	0.0%			
	〔---〕型	0	0	2	1	11	2	0	0	16	21.3%	3.4%
同上型内比率(%)	0.0%	0.0%	12.5%	6.3%	68.8%	12.5%	0.0%	0.0%				
〔-〕型小計	3	0	24	11	24	10	2	1	75	100.0%	15.7%	
同上型内比率(%)	4.0%	0.0%	32.0%	14.7%	32.0%	13.3%	2.7%	1.3%				
全体合計		3	8	250	65	55	72	14	10	477	-	100.0%

以下、各型別に具体的な語彙リストを掲出して行きたいと思う。

3-1 〔○〕型

3-1-1 〔○○○〕型

本型は『英語節用集』 - 『插画訂訳英和对訳新辞林』 - 『漢語英訳辞典』 - 『岩波国語辞典7版』と明治期から現代にいたるまで安定的に用いられている語群である。〔○型〕152項目中126項目と82.9%を占めて最も多く、調査項目全体でも26.4%と4分の1強がこの型となっている。

【学術】数学/Mathematics 語学/Philology ← Phylology * 【宗応】地獄/Hell 私慾/Selfishness 信仰/Devotion 感覚/Sensation 宗徒/Apostle 方便/Means 禁止/Confinement 性質/Character 信用/Belief 異説/Dissent 智慧/Wisdom 議論/Debate 熱心/Zeal 不幸/Unfortunate 自殺/Suicide 清浄/Purity 神聖/Holiness 發明/Invention 改正/Meliority 正直/Justness ← Jastness * 民情/Nationality ① 怠惰/Neglectedness 奇談/Paradox ② ← Padox * 寺領/Parish 説法/Preaching 客舎/Public-house 魔法/Incantation 天命/Providence 高言/Rant 願望/Requisition 自負/Self-confidence 狡猾/Cunning 独立/Independence 改宗/Convert 後悔/Contriteness 便利/Convenient 会議/Convention ① 永続/Continued 争論/Contention 一致/Consort 嫉妬/Jalousy 守護/Conservation 裁判/Judicature 一般/General 衰微/Decline 理論/Declamation 和睦/Concord 結合/Coalescence 社中/Company 音楽/Music 編輯/Compilation 行状/Comportment 内部/Interior 遍歴/Extravagated 公会/Parliament ← Partiamnt * 生活/Life 骸骨/Skeleton 名誉/Honor 関係/Consequence 戒心/Caution 臆説/Hypothetical 教育/Education 比較/Compare 妄想/Fanciful 石碑/Monument ← Manumend * 遺物/Relics 習慣/Custom ① 攻撃/Attack 餓死/Starve ← Staved * 堪忍/Abstain 抵抗/Resist 驕慢/Self-conceit 戦争/Warfare 自由/Liberty 才智/Intelligence 無形/Spiritual 法則/Method 道理/Reason 一揆/Insurrection 世界/World 愛情/Inclination 混沌/Chaos 死骸/Corpse ← Corse * 葬礼/Interment 慣習/Habit 教化/Humanization 創造/Creation 【人官】天狗/Cherubim 農民/Peasant 商人/Merchant 奴隸/Slave 囚人/Prisoner 巡查/Policeman 子孫/Offspring 元祖/Originator 医者/Physician ① 法師/Clerk 両親/Parent 兄弟/Brother 姉妹/Sister 女王/Queen ← Queen * 盲目/Blind 博士/Professor 悪漢/Wretch 【政法】政府/Government 租税/Taxation 革命/Revolution ② 王国/Kingdom 帝国/Empire 市区/Municipality 民情/Nationality ② 管轄/Govern 商議/Negotiation 命令/Order ② 【政応】同盟/Alliance 結合/Combination 無罪/Innocence 特許/Privilege ← Privilage * 規則/Rule 【堂処】鐘楼/Belfry 本寺/Mother-church 宮殿/Palace 病院/Hospital 【年歴】歴史/History

『插画訂訳英和对訳新辞林』の2年前に刊行された『訂訳大全英和辞書』は同じウェブスター辞書系のものであり両資料では訳語の掲出等で類似した状況を示す項目が多いのだが、例えば上記リスト中でParliament項記述を見ると次のようになっており興味深い（[]はルビ表示。以下同様。）。

- ・『訂訳大全英和辞書』：国会
- ・『插画訂訳英和对訳新辞林』：公 [コウ] 会

このことに関して、『和英語林集成』英和の部ではI版（慶応3年刊）にParliament項はないがII版（明治5年刊）では立項されて「衆議院」（便宜上

漢字表記で示す。以下同様。)を挙げ、Ⅲ版(明治19年刊)で「衆議院、国会、議院」が掲出される。明治18年刊行の『訂訳大全英和辞書』が先んじて挙げた「国会」が翌年刊行の『和英語林集成』Ⅲ版にも採用されるのに対して、『插画訂訳英和对訳新辞林』には「公会」を挙げるのみなのである。

また、Clerk 項を見るとまず次のようになっている。

- ・『訂訳大全英和辞書』：書記生
- ・『插画訂訳英和对訳新辞林』：法師 [ホウシ] 筆者 [ヒツシヤ] 学士 [ガクシ]

これに対する『和英語林集成』英和の部は、Ⅰ版が「番頭」、Ⅱ・Ⅲ版ともに「書記 書役 筆者 祐筆」と挙げられ、「筆者」が訳語中にある点が目を引く。

このように『插画訂訳英和对訳新辞林』が当代の他辞書と異なる風貌であることは、興味深いところである。

3-1-2 【〇〇-】型

この型は現代通用辞書での立項が見られないもので、明治後期以降に力を失った語形と言える。ただし「臆」のような同音漢字の交替事例も含まれている。

【宗応】除地 /A'lloidium 記臆 /Memory 刑罪 /Punishment 練熟 /Masterliness

3-1-3 【〇-〇】型

『漢語英訳辞典』に収載されていないが『岩波国語辞典7版』には立項されているものである。このあたりはガビンスの編集作業においてどういう判断が下されていたのかが気になるところである。

【學術】神学 /Theology 詩学 /Poesy 【宗応】偽計 /Deceite 信心 /Spirituality 不正 /Wrong 強欲 /Lust 後住(寺ノ) /Provisor 廢滅 /Ruin 供物 /Sacrifice 牢獄 /Jail 土葬 /Catacombs 略説 /Summary 神經 /Nerve 殖民 /Settler ← Settled 【人官】幽靈 /Sprite 坊主 /Monastic

3-1-4 【〇--】型

『英語節用集』・『插画訂訳英和对訳新辞林』と採用された訳語であるが、同音漢字交替等の事情が多く見受けられるものである。

【宗応】信約/Credit 出板/Edition 【人官】諸生/Scholar 審吏/Justice of the peace
 【政応】種属/Race ①

「諸生」については「書生」の表記間違いかと思われたが、『訂訳大全英和辞書』の「学者 諸生」に加えて『插画訂訳英和对訳新辞林』においても「学者 [ガクシヤ] 諸生 [シヨセイ]」とあることから、当代辞書で確かに存在する語形と見てよさそうである。

3-2 〔△型〕

3-2-1 〔△〇〇〕型

『插画訂訳英和对訳新辞林』では他の訳語形を挙げているが、当該語形自体は『漢語英訳辞典』『岩波国語辞典7版』と現代にいたるまで通用のものと見られる。この型は173項目と全体でも36.3%を占めて細分した型では最大勢力となっている。ここには、『插画訂訳英和对訳新辞林』が先行辞書とりわけ『大正増補和譯英辞林』あたりの影響を強く受けているために当代辞書よりも古い語形を取めたことによる点が推測されるのであるが、その吟味についてはまた別の機会に改めて行いたい。

【学術】科学/Science 哲学/Philosophy ← Phylosophy * 化学/Chemistry ← Chemistry * 文学/Literature 【宗応】宗教/Religion 天堂/Heaven ① 偶像/Idol 恭敬/Worship 真実/Real 誘惑/Temptation 社会/Society ① 正義/Justice ① 克己/Self-denial 慈悲/Grace ① 靈魂/Soul 蘇生/Revive 感動/Impression 驕慢/Pride 原因/Cause 結果/Effect 道德/Morality 觀念/Idea 虚無/Void 悲痛/Lamentation 憂愁/Sorrow 真理/Truth 感応/Feeling ① 術数/Policy ① 気力/Vigour 偏執/Bias 施物/Almonry 集会/Assemble 金言/Aphorism 讚美/Approbation 不朽/Perpetuity 憐愍/Pity 題目/Thesis 教会/Congregation 名辞/Term 名目/Name 心痛/Pang 利用/Utility 奇遇/Accident 驚愕/Wonder 門派/System ← Sistem * 浄土/Purgatory 空虚/Vacuum 究竟/Ultimate ← Ultimote * 真如/Reality 上天/Heaven ② 洗礼/Baptism 慈悲/Grace ② 解釈/Explanation 絶対/Absolute 注意/Attention 愚痴/Obtuseness 講談/Lecture ← Pecture * 差別/Difference 平等/Equality ← Eequality * 帰服/Obedience 侵入/Invasion ← Invation * 改革/Revolution ① 外部/Exterior 野蛮/Barbaric 単純/Similar 基礎/Founded 旅行/Travel 愛情/Love 拝礼/Supplication ← Spplication * 文明/Civilization 意思/Will 有形/Physical 公平/Conscientiously 支配/Domination 名声/Reputation 風俗/Manner 全能/Almighty ← Almight * 天使/Angel 情緒/Emotion 異教/Gentilism 正教/Orthodox 天賦/Implanted 有情/Sentient 非情/Insensible 【人官】隠者/Eremit

僧正(邪教ノ)/Bishop 朋党/Party① 信者/Believer 紳士/Gentle-man 平民/Laity 貴族/Noble-man 国民/Nation 兵卒/Soldier 伶人/Musician 碩儒/Polymathy 官員/Officer 長官/President 出家/Monk 眷属/Kin 学士/Scientist 叔父/Uncle 叔母/Aunt 門徒/Member① 医師/Physician② 主宰/Ruler 【政法】 国家/State 権利/Right 法制/Law① 平安/Peace① 国政/Polity 憲法/Constitution 内閣/Cabinet 布達/Proclamation 広告/Notification 指令/Order① 法律/Law② 規則/Regulation① 建白/Memorial 請願/Petition 家政/Economics 誤用/Misuse 【政応】 徒党/Party② 補任/Appointment 律令/Canon 約定/Compact 要路/Compendium 完全/Complete 連絡/Connection 允許/Consent 抑制/Control 公会/Convention② 節操/Continenence 勢力/Energy 独断/Dogma 結局/Goal 教唆/Instigation 正義/Justice② 義気/Patriotism 反逆/Rebellion 服従/Homage 交誼/Friendship 平安/Peace② 償還/Payment 堅忍/Perseverance 口実/Pretension 主義/Principle 問題/Problem 未決/Problematic 遁辞/Quibble 理由/Rationale ← Rational * 贅言/Redundancy 駁撃/Refutation 条例/Regulation② 会員/Member② 隠遁/Seclusion 撰択/Selection 定論/Theorem 理論/Theory 許容/Toleration 弁理/Transaction 【堂処】 首府/Capital 市街/Street 旅館/Hotel 関税/Custom② 銀行/Bank 【年歴】 年代/Age 闘争/Struggle② ← Straggle * 服従/Subjection 帰化/Naturalization ← Naturali-gation * 事実/Fact 総計/Totality 人種/Race② 社会/Society②

3-2-2 【△○-】型

『岩波国語辞典7版』に見られず現代通用語形とはみなし難い語群である。

【宗応】 昌盛/Prosperity ← Prosperity * 勳勞/Merit 誠信/Faith 悦服/Obey 悔改/Repentance 降生/Incarnation 【政法】 民政/Democracy 政法/Policy② 【政応】 虚誉/Vain-glory 中裁/Reconciliation 廉節/Temperance

これらの中、Democracy 項について見てみると次のように『訂訳大全英和辞書』では「(政治学)」といった学問領域の表示が見られる。

- ・『訂訳大全英和辞書』：共和政治(政治学)
- ・『插画訂訳英和对訳新辞林』：共和政治 [キヤウワセイジ]

『和英語林集成』英和の部ではI版項なし、II版「共和政治」III版「共和政治 民政」と『英語節用集』の掲出訳語形「民政」が見られることはヘボンの訳語採用事情を窺う上でも注目できる。

3-2-3 【△-○】型

『插画訂訳英和对訳新辞林』では当該語形以外を挙げるものうち、『漢語英訳辞典』の事情が不分明ではあるが、『岩波国語辞典7版』の状況では現代通

用のものとなっていると考えてよさそうな語群である。

【宗応】楽園/Paradise ← Paradi-ce * 虚忘/Absurd 画像/Portrait 預知/Prescience ← Precience * 無常/Changeable 固執/Bigotry 無碍/Unconditional ← Unconditioneal * 永存/Persistence 輪廻/Transmission 天真/Natural 預言/Prophecy 演説/Speech 心意/Mind 進化/Evolution 不能/Impossible 運命/Destiny 推理/Inference 元始/Beginning 理想/Ideal 【人官】外道/Heresy 巫女/Witch 悪魔/Satan 詩家/Poet 婦女/Woman 歯医/Dentist 教官/Teacher 牧師/Pedagogue ← Pedagoge * 【政法】動議/Motion 体制/Organization ← Oganization * 【政応】内政/Administ-ration 逆説/Paradox ① 公準/Postu-late 預察/Presumption 非議/Reproach 詭弁/Sophism 競争/Struggle ① 同情/Sympathy 逆理/Unreasonable ← Anrea-sonable * 発動/Act 【堂処】墓地/Church-yard

3-2-4 【△--】型

これらは『英語節用集』の挙げた語形が他の三資料で支持されなかったものである。転倒語形の「味趣」や同音漢字交替形などが含まれている。

【宗応】怒恚/Rage 味趣/Taste 邪執/Prejudice 謬信/Superstition 崇奉/Adulation ← Adration * 布弘/Propagation 有体/Corporeal 執意/Volition 成効/Result 敬謹/Respectful 定道/Predestination 原素/Elements 激因/Stimulus 智覚/Feeling ② 習成/Factitious 拝像/Idolatry 【人官】邪蘇/Christ 弁者/Eloquent 逸士/Hermit 蕃民/Savageness 【政法】機制/Mechanism 【政応】反情/Antipathy 妄論/Paralogism 自護/Self-defence 漸化/Variation 【堂処】貧院/Alms 屋宇/Edifice

3-3 [-]型

3-3-1 [-〇〇]型

英語項目自体は『插画訂訳英和对訳新辞林』で存しないものであるが、当該の漢字表示語形は『漢語英訳辞典』『岩波国語辞典7版』と立項されており、現代日本語語彙としての位置を占めているといつてよい。リスト中、仏教、神道といった西洋系の辞書世界と縁の薄い項目が除外される点は分かりやすい。また、多くは複合語の類であり辞書の経済性合理性の観点から排除されたものが目立つ。

【宗哲】仏教/Buddhism 神道/Shintoism 【宗応】良心/Moral sense ← Moralsence * 現世/Present-world 木像/Wooden-idol 五官/Five-senses 悪念/Evil-thought 悪業/Evil-deed 寓言/Phenakism 瑞相/Lucky-omen ← Luchy-omen * 楽譜/Music-book 故郷/Native-place 落涙/Shed-tear 誘引/Exticement

精進 /Religious-abstinence ← Religious-abstnence * 自滅 /Self-destruction 独学 /
Self-educated 【人官】化身 /Avatar 賢者 /Wise-man 皇族 /Royal-family 学者 /
Learned-man 老人 /Oldman 聖人 /Holy-man 宰相 /Prime Minister ← Prim Minister
* 神仙 /Genii 【政法】政權 /Political-right 民法 /Civil-law 刑法 /Criminal-law 軍
律 /Martial-law 行政 /Executive-power 立法 /Legislative-power 虐政 /Cruel-
Government 參議 /Privy councillor 県令 /Governor of province ← Governor of provinc
* 除籍 /Denationalization 国法 /Municipal-law 法式 /Modus 【政応】黙許 /Tacit-
consent 腕力 /Physical-force 全權 /Absolute-power 与論 /Public-opinion 【堂処】
薬舗 /Apothecary-shop 【年歴】建国 /Nationalization ← Nationali-gation *

3-3-2 [-○-] 型

明治20年代の大型漢語集成辞書には見られるが、その後現代では「通用語形とみなされなくなった語群で英語句として長大なものと複合語形であることからか、『插画訂訳英和对訳新辞林』では英語見出しとして存在していない。

【宗応】覚他 /To lead consciousness of otherselves 【政法】政法 /Political-law

3-3-3 [-○] 型

仏教用語や複合語形であり英語見出しとして立項されないが、当該漢字表記語は現代通用のものともみされる語群である。

【宗哲】秘教 /Esotericism 【宗応】涅槃 /Nirvana ← Nivana * 常住 /Unchangeable
自覚 /Self-consciousness 自利 /Self-benefit 利他 /Altruism 虚霊 /Spiritual existence
【人官】仏陀 /Buddha 演者 /Speech-man 【政応】大本 /Fundamental-principle 自制
/Self-control 自責 /Self-reproach 自決 /Self-determination 【堂処】仏堂 /Budder

3-3-4 [-] 型

『英語節用集』で掲出されているながら、明治期に既に衰えていたと見られ現代では廃語と思しき漢字表記語が多い。

【宗応】寺法 /Canon-law ← Conon-Law * 瑞夢 /Lucky-dream ← Luchy-dream * 【人
官】仏弟 /Buddhist 【政法】天權 /Natural-right 徳權 /Moral-right 法權 /Legal-
right 君政 /Monarchy 純權 /Absolute-right 大輔 /Vice-minister 少輔 /Assistant
vice minister 知府 /Governor of department 用式 /Modus-ponens 廢式 /Modus-
tollen 性法 /Law of nature 【政応】明許 /Express-consent 通理 /Universal-truth

表3

	『插画訂訳英和对訳新辞林』明20			『英和正辞典』明18			『訂訳大全英和辞書』明18			
	各型小計	各型内構成比率(%)	全体内構成比率(%)	各型小計	各型内構成比率(%)	全体内構成比率(%)	各型小計	各型内構成比率(%)	全体内構成比率(%)	
『漢語英訳辞典』 ○() 型	[○○○]型	126	35.1%	26.4%	128	35.7%	26.8%	170	47.4%	35.6%
	[○○-]型	4	1.1%	0.8%	3	0.8%	0.6%	8	2.2%	1.7%
	[△○○]型	173	48.2%	36.3%	146	40.7%	30.6%	128	35.7%	26.8%
	[△○-]型	11	3.1%	2.3%	9	2.5%	1.9%	7	1.9%	1.5%
	[-○○]型	43	12.0%	9.0%	68	18.9%	14.3%	44	12.3%	9.2%
	[-○-]型	2	0.6%	0.4%	5	1.4%	1.0%	2	0.6%	0.4%
	[*○*]型小計	359	100.0%	75.3%	359	100.0%	75.3%	359	100.0%	75.3%
『漢語英訳辞典』 ○() 型	[○-○]型	16	13.6%	3.4%	15	12.7%	3.1%	23	19.5%	4.8%
	[○--]型	5	4.2%	1.0%	2	1.7%	0.4%	10	8.5%	2.1%
	[△-○]型	40	33.9%	8.4%	38	32.2%	8.0%	33	28.0%	6.9%
	[△--]型	27	22.9%	5.7%	27	22.9%	5.7%	23	19.5%	4.8%
	[---○]型	14	11.9%	2.9%	17	14.4%	3.6%	14	11.9%	2.9%
	[----]型	16	13.6%	3.4%	19	16.1%	4.0%	15	12.7%	3.1%
	[-*-]型小計	118	100.0%	24.7%	118	100.0%	24.7%	118	100.0%	24.7%
全体合計	477	-	100.0%	477	-	100.0%	477	-	100.0%	

4 『漢語英訳辞典』・『岩波国語辞典7版』との対照分析

4-1 明治20年代大型集成漢語辞書『漢語英訳辞典』から見た分析

前章の成果を明治20年代半ばに成立した『漢語英訳辞典』の側から整理し直してみると表3のようになる^(注8)。比較のため当代資料から『英和正辞典』、『訂訳大全英和辞書』のデータも併せて示すこととする。『英和正辞典』は[○○○]型が128項目と『插画訂訳英和对訳新辞林』の126項目と近いものであり、現在別稿の準備を進めているものである。『訂訳大全英和辞書』は坂本(2016)に示したように、[○○○]型が170項目と他資料に比べて頭抜けて高い上、「諸生」や「後住」といった訳語を採用しているなど『英語節用集』との親和性の高い部分を含み持つ辞書資料である^(注9)。

明治20年代半ばに刊行された『漢語英訳辞典』は幕末から明治初期にかけて造られた所謂新漢語をも多く含む大型の漢語集成対訳辞書であるが、それでも見出し項目に挙げられたものは全477項目中では359項目(75.3%)である。残り118項目の『英語節用集』掲出漢字表記語については『漢語英訳辞典』の見出しとしては掲載されていない。

そうした中で、『插画訂訳英和对訳新辞林』が示した数値は概ね『英和正辞典』に近いものが多い。全体をみても開きが比較的あるのは、[△○○]型で5.7ポイント前者が上回った点と、[-○○]型で5.3ポイント前者が下回った

表4

		『插画訂訳英和对訳新辞林』明20			『英和正辞典』明18			『訂訳大全英和辞書』明18		
		各型小計	各型内構成比率(%)	全体内構成比率(%)	各型小計	各型内構成比率(%)	全体内構成比率(%)	各型小計	各型内構成比率(%)	全体内構成比率(%)
第7版で(一)型	〔○○○〕型	126	30.6%	26.4%	128	31.1%	26.8%	170	41.3%	35.6%
	〔○-○〕型	16	3.9%	3.4%	15	3.6%	3.1%	23	5.6%	4.8%
	〔△○○〕型	173	42.0%	36.3%	146	35.4%	30.6%	128	31.1%	26.8%
	〔△-○〕型	40	9.7%	8.4%	38	9.2%	8.0%	33	8.0%	6.9%
	〔-○○〕型	43	10.4%	9.0%	68	16.5%	14.3%	44	10.7%	9.2%
	〔--○〕型	14	3.4%	2.9%	17	4.1%	3.6%	14	3.4%	2.9%
	〔*○〕型小計	412	100.0%	86.4%	412	100.0%	86.4%	412	100.0%	86.4%
第7版で(二)型	〔○○-〕型	4	6.2%	0.8%	3	4.6%	0.6%	8	12.3%	1.7%
	〔○--〕型	5	7.7%	1.0%	2	3.1%	0.4%	10	15.4%	2.1%
	〔△○-〕型	11	16.9%	2.3%	9	13.8%	1.9%	7	10.8%	1.5%
	〔△--〕型	27	41.5%	5.7%	27	41.5%	5.7%	23	35.4%	4.8%
	〔-○-〕型	2	3.1%	0.4%	5	7.7%	1.0%	2	3.1%	0.4%
	〔---〕型	16	24.6%	3.4%	19	29.2%	4.0%	15	23.1%	3.1%
	〔*-〕型小計	65	100.0%	13.6%	65	100.0%	13.6%	65	100.0%	13.6%
全体合計	477	-	100.0%	477	-	100.0%	477	-	100.0%	

点といったところか。〔△○○〕型が上回ったのは、明治中期・現代通してある程度地位を得た漢字表記語について項目記述で別訳語が顔を覗かせがちであったことを示している。〔-○○〕型が下回ったのは、例言中で松村が多くの語について情報を集積した努力を誇示していた点の反映といったところであろう。ただ総体として見れば、『插画訂訳英和对訳新辞林』は『英和正辞典』あたりの辞書とほぼ同程度の性格を示しているといつてよい。『訂訳大全英和辞書』の〔○○○〕型の多さ、〔△○○〕型の少なさに比して見れば、対照的なさまである。

4-2 現代通用辞書『岩波国語辞典7版』から見た分析

ここでも同じ要領で三資料のデータを比較するため、表4として挙げる。『岩波国語辞典7版』では全体の内412項目(86.4%)の漢字表記語が立項されていることになる。今回扱った訳語の多くは現代通用の日本語彙彙として定着していると言えるが、一方でそれ以外のものが65項目(13.6%)あることは、明治中期以降の使用が低調であり遂には廃語同等に力を失ったものもそれなりに存したということである。

ただそれでも、『訂訳大全英和辞書』において〔○○-〕型・〔○--〕型はともに三資料中では多くなっており、第二次英学書ブーム期の明治10年代後半において一部の対訳辞書には『英語節用集』の収載語彙中現代では廃語

となるようなものもそれなりに採用される機会があったということを示している。『插画訂訳英和对訳新辞林』や『英和正辞典』はそれに比べれば現代的な語彙使用に僅かであれ近寄る傾向を見せていると言える。

おわりに

『插画訂訳英和对訳新辞林』について、その訳語掲載の状況を検討してきた。該書は第二次英学書ブーム期に刊行されたものによく見られる第一次英学書ブーム期に刊行された先行辞書を下敷きにしていることは事実であるが、それでも一部には編訳者による独自の判断に基づいてマイナーチェンジされた言語情報が潜んでいることも忘れてはならない。今後もそうした看過されがちな情報を出来るだけ掬い取るような探究を心掛けたい。

単なる模造辞書相当に目されがちな『插画訂訳英和对訳新辞林』ではあるが、編訳者松村は一方で『スウキントン氏 万国史直訳』のように文脈を伴った翻訳書にも携わっている。同時期に出版していることから、両書において同じ人間が同一英語句に対して辞書における訳語提示と文章翻訳における訳出表現との間で如何なる点で共通した相違している対応であったかを丁寧に検討する、そういったこともまた残された課題の一つである^(註10)。

明治20年代に入ると、対訳辞書世界においても国語辞書世界においても10年代までの模索的時期を経た上での集大成ともいべき大型辞書の刊行が相次ぐことになる。『和漢雅俗いろは辞典』『漢語英訳辞典』あるいは『言海』『日本大辞書』といった明治中期を代表する辞書群の出現は、当代語彙研究に豊富な資料を提供するが、その成果を産み成すにあたり貢献したのものとして小規模泡沫的なものも含め数多の10年代辞書群を評価すべきであると考えられる。

とりわけ本稿で取り上げたウェブスター系統の辞書群が、それらの中でも多く影響を残した代表的なものであることは間違いない。そこに潜む言語情報を、専門辞書世界を背景に誕生した『英語節用集』の窓口を通して部分的ではあるが何とか拾い上げることを試みた。これを契機としてさらにより広範な吟味を続けることで現代日本語語彙の基盤を形成した明治期語彙の分析を一層進めることとしたい。

◎本稿は、平成23～25年度科学研究費補助金基盤研究(C)：研究課題「福岡

に残る洋学資料コレクション筑紫文庫資料を主対象とした近代日本語語彙の基盤研究」を活かした成果の一部である。

【注】

- (注1) 屋名池(1991)による。第一次英学書ブーム期を安政6年から明治6年までとし、明治15年以降を第二次英学書ブーム期と称する。
- (注2) 早川(2007)に記述がある。『訂訳大全英和辞書』はウェブスター系統の対訳辞書に準じた体裁を取っている。ただし、内実としては直接ウェブスター辞書を参照したものとは言えないとの指摘もなされている。
- (注3) 今回の調査にあたっては国立国会図書館デジタルコレクション公開の画像資料を使用した。
- (注4) 『スウェンソン氏 万国史直訳』については国立国会図書館デジタルコレクション公開の画像資料を使用した。
- (注5) 国立国会図書館デジタルコレクション公開の画像資料のうち (<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/870216>) を用いる。
- (注6) 『英語節用集』については、大阪府立大学(旧大阪女子大学)蔵本を使用している。該書本編部分の組織構成は以下のとおりである。※()内は本稿における略称。
- | | |
|-----------------|---------|
| 宗教及哲学論派名称(「宗哲」) | : 135項目 |
| 学術名称(「学術」) | : 61項目 |
| 宗教家応用語(「宗応」) | : 284項目 |
| 人品及官位(「人官」) | : 160項目 |
| 政治及法制(「政法」) | : 123項目 |
| 政治家応用語(「政応」) | : 93項目 |
| 堂屋及処名(「堂処」) | : 40項目 |
| 年代及歴史(「年歴」) | : 18項目 |
- 本編部分には上記のように全8部による構成がなされ、合計914項目が立項されている。また巻末には「各国政体及宗教」が付録として掲載されている。
- 以下本稿リスト中、「←」の箇所は、『英語節用集』の英字綴りの誤用等であると稿者が判断したもので「(修正すべきと思われる綴り表記) ← (誤りと思われる綴り表記)」の要領で表示している。英字見出し語形に①②とある場合は『英語節用集』において重複立項されたもので先に掲出されたものを①表示としている。また、リストにおける掲出順序は『英語節用集』中の出現順に沿ったものである。
- (注7) 本稿が調査対象に用いた辞書資料類については以下のとおり。
- 『英和掌中字典』: 国立国会図書館デジタルコレクション公開の画像資料を使用。明治6年刊行。
- 『華英字典』: 永峰秀樹訓訳『華英字典』。中身は英語見出しによる英和対訳辞書。九州大学筑紫文庫蔵本を使用。明治14年刊行。

『英和袖珍字彙』：国立国会図書館デジタルコレクション公開の画像資料を使用。明治17年刊行。

『新撰初学英和辞書』：国立国会図書館デジタルコレクション公開の画像資料を使用。明治18年刊行。

『写真石版附音挿図英和字彙』：家蔵本（『附音挿図英和字彙』初版の縮刷写真版）を使用。明治18年刊行。

『英和正辞典』：国立国会図書館デジタルコレクション公開の画像資料を使用。明治18年刊行。

『訂訳大全英和辞書』：国立国会図書館デジタルコレクション公開の画像資料を使用。明治18年刊行。

『英和小字彙』：国立国会図書館デジタルコレクション公開の画像資料を使用。明治20年刊行。

『挿画訂訳英和对訳新辞林』：国立国会図書館デジタルコレクション公開の画像資料を使用。明治20年刊行。

『漢英対照いろは辞典』：『明治期国語辞書大系 [普2] 漢英対照いろは辞典』（1997 大空社 飛田良文ほか編）を使用。明治21年刊行。

『漢語英訳辞典』：九州大学筑紫文庫収蔵本を使用。明治22～25年刊行。

(注8) この場合の〔〇〇〇〕型は『英和正辞典』・『漢語英訳辞典』・『岩波国語辞典7版』それぞれで〇型であったことを指している。該書の他の型についても同じ要領。

(注9) この場合の〔〇〇〇〕型は『訂訳大全英和辞書』・『漢語英訳辞典』・『岩波国語辞典7版』それぞれで〇型であったことを指している。該書の他の型についても同じ要領。

(注10) 例えば次のような用例をめぐっての吟味などが今後可能であろう。

※【A】（『スウェンソン氏 萬国史直訳』）、【B】（『大正増補和訳英辞林』）、【C】（『挿画訂訳英和对訳新辞林』）、【D】（『英語節用集』）。

(1) Pride : 【D】「驕慢」と【A】（文脈内）【B】【C】「高慢」の対立。

【A】彼ノ女ノ高慢 [左訓：プライド] ヲ禁止スベクアリシ處ノ (104頁)

【B】Pride 高慢 [コウマン] 飾 [カザ] リ

【C】Pride 高慢 [カウマン] 飾 [カザ] リ

【D】Pride 驕慢

(2) Race : 【B】【C】【D】「種属」と【A】（文脈内）【D別項目】「人種」の対立。

【A】「マセトン」人ハ仮令ヒ人種 [左訓：レース] ニ由リテ (105頁)

【B】Race セリ駈 [カケ] 走行 [ソウコウ] 行 [ユ] キ筋 [スチ] 根 [ネ] 種属 [シユゾク] 香 [ニホ] ヒ 強 [ツヨ] サ

【C】Race 駈競 [カケクラベ] 競馬 [ケイバ] 行 [ユ] キ筋 [スチ] 根 [ネ] 種属 [シユゾク] 香 [ニホ] ヒ 強 [ツヨ] サ

【D】Race 種属 / (別項目) Race 人種

【引用・参考文献】

- 坂本浩一 (2000) : 明治期対訳辞書と漢語辞書をめぐる一考察 — 『漢語英訳辞典』を中心に — (『香椎潟』46号)
- 坂本浩一 (2006A) : 『英語節用集』をめぐって — 周辺主要辞書との所収部別対照調査報告 — (国語語彙史研究会編 和泉書院刊『国語語彙史の研究 二十五』所収)
- 坂本浩一 (2006B) : 明治期日欧言語交流史の一研究 — 『英語節用集』所収二字漢字表記語の『漢英対照いろは辞典』および『漢語英訳辞典』における収載状況をめぐって — (『香椎潟』52号)
- 坂本浩一 (2007) : 明治期日欧言語交流史の一研究 — 『英語節用集』所収二字漢字表記語の『漢語英訳辞典』における収載状況をめぐって — (『文藝と思想』71号)
- 坂本浩一 (2008) : 明治期日欧言語交流史の一研究 — 『英語節用集』所収二字漢字表記語の『写真石版附音挿図英和字彙』における収載状況をめぐって — (『文藝と思想』72号)
- 坂本浩一 (2009) : 明治時代第二次英学書ブーム期における対訳辞書資料の一検討 — 『英語節用集』所載訳語の『訂増英華字典』における収載状況を中心とする周辺対訳辞書資料数種を交えた語彙調査分析 — (『香椎潟』55号)
- 坂本浩一 (2010) : 明治期日欧言語交流史の一研究 — 『英語節用集』所収二字漢字表記語の永峰秀樹訓訳『華英字典』における収載状況をめぐって — (『文藝と思想』74号)
- 坂本浩一 (2012) : 明治期日欧言語交流史の一研究 — 『英語節用集』所収二字漢字表記語の『新撰初学英和辞書』における収載状況をめぐって — (『香椎潟』56・57合併号)
- 坂本浩一 (2013) : 明治期日欧言語交流史の一研究 — 青木輔清編『英和掌中字典』の訳語収載状況をめぐって — (『文藝と思想』77号)
- 坂本浩一 (2014) : 明治期日欧言語交流史の一研究 — 中村国太郎編『寸珍和英字彙』の訳語収載状況をめぐって — (『文藝と思想』78号)
- 坂本浩一 (2015) : 明治期日欧言語交流史の一研究 — 西山義行編『英和袖珍字彙』における訳語収載状況をめぐって — (『文藝と思想』79号)
- 坂本浩一 (2016) : 明治期日欧言語交流史の一研究 — 箱田保顕纂訳『訂訳大全英和辞書』における訳語収載状況をめぐって — (『文藝と思想』80号)
- 鈴木丹士郎 (1981) : 「抵抗」と「抗抵」『国語語彙史の研究』二 (1981 和泉書院)
- 豊田 実 (1963) : 『日本英学史の研究』新訂初版 千城書房
- 早川 勇 (2007) : 『ウェブスター辞書と明治の知識人』春風社
- 原口 裕 (1991) : 大阪女子大学附属図書館編『大阪女子大学蔵蘭学英学資料選』第2章「単語集・会話集」
- 飛田良文 (2007) : 『日本語学研究事典』(2007 明治書院)「英華・華英事典」項
- 森岡健二 (1969) : 『近代語の成立 明治期語彙編』明治書院
- 屋名池誠 (1991) : 大阪女子大学附属図書館編『大阪女子大学蔵蘭学英学資料選』第1章「綴字書・運筆書・横文字紹介書」

